

2014 夏 かぐや

メインピック

誕生！女性委員会

全日本空手道連盟に
初の女性理事・委員



女性会員のみなさま、一人ひとりに直接お届けします。

誕生！女性委員会



～ともに全空連の未来を作りましょう～

空手道を愛する個性豊かな委員が集まりました

2014年1月28日（火）、日本空手道会館小会議室にて、第1回女性委員会が開催されました。出席したのは6名の委員（欠席2名）。

笹川堯会長が会議の冒頭に挨拶し、「今回は第1回目の会議ということもあり、全空連の女性会員のためになるアイデアがあれば、ぜひ女性委員会から提案してください。忌憚のない意見をお願いいたします」と、期待を語りました。

また、有竹隆佐専務理事も同席し、「女性の社会進出が進んでいる昨今、空手道界も同様です。たとえば女性スタッフを中心となつて編集している『かぐや』『あゆみ』は内外でたいへん好評です。女性の視点からとらえ、今後の事業計画を決めてほしいと思います」と挨拶しました。

前例がなく、何もかもが初めての第1回会議ということで、まずは委員同士が自己紹介し、互選によって大木るみ子委員長が委員長、喜島智香子委員が副委員長、三村由紀委員が書記長に決定

しました。

大木委員長は2011年まで審判員をしていて、世界空手連盟技術委員会に所属しています。外資系製薬会社に勤務する喜島副委員長は実業団で活動「かぐや」「あゆみ」の編集チームも務めています。三村書記長は、防衛大学校の教官で、2人の娘さんがいます。また、現役時代は形で4回の世界大会優勝を果たしました。

中山三枝委員は形で世界大会3連覇の経験を持ち、現在は地域の道場で指導をしています。山田ゆかり委員と迫祐子委員は高校教員で、組手の元世界チャンピオン。高校では空手道部の指導もしています。島田博江委員は道場指導者を父に持ち、Aランクの全国審判員として活躍中。2児の母でもあります。若井敦子委員は世界4連覇の形チャンピオンで、西濃運輸空手道部で監督をしています。

所属先やライフスタイルはさまざまですが、空手道が好きで継続していること、そして、「女性が空手道に参加する環境をよりよいものになりたい。そのために役立ちたい」という情熱を持っていることが、8名全員に共通しています。

2013年、公益財団法人全日本空手道連盟（全空連）に5名の女性理事が誕生しました。1964年の連盟設立以来、女性が役員になるのは初めての出来事でした。さらに本年1月「女性委員会」が発足。理事5名を含む8名の女性が委員となりました。今号のメイントピックでは、記念すべき第1回女性委員会のようすをレポートします。

コラム

輝く女性の社会進出・活躍と『かぐや』

『かぐや』の創刊から早くも6年。「全空連女性会員を読者対象に、編集スタッフも女性中心で行きましょう」とスタートし、今では次の発行を待ちわびる会員の方からのお問い合わせをいただく程に定着した感があります。

かつて、「空手道」といえば男の武道というイメージが強かったのですが、ここ20年程前から競技人口における女性の数の増加は顕著なものがあります。さらに多くの女性に「空手道」の素晴らしさを知っていただきたいとの想いを込め、情報誌『かぐや』の発刊となったわけです。

そして、全空連では、昨年6月に開催された理事会において5名の女性理事の選出が承認されるという画期的変革が行われました。

封建的であったその昔、明治・大正・昭和と女性の地位向上のために数多くの女性が生涯をかけてさまざまな活動をしてこられました。文学や思想活動の宇野浩二、『元始、女性は太陽であった』という言葉で印象の強い平塚らいてう（雷鳥）、婦人参政権運動の市川房枝など多くの女性の努力の積み重ねがあるわけです。

現今、女性の社会進出、活躍には目を見張るものがあり、大変喜ばしく、女性がキラキラと輝きながら、時代をリードする、これは今や世界の潮流となっています。

同様に空手道界でも、女性空手愛好者自らが競技向上に真摯に取り組み、実力で現在の環境を確かなものとする中、空手道界における『かぐや』の発行は、こうした時流に沿うものと大いに期待しています。



〈今号の表紙〉
2014ミス・ユニバース・ジャパン
辻 恵子さん

contents

- 03 【メイントピック】
誕生！女性委員会
- 06 【クローズアップ】
2014 ミス・ユニバース・ジャパン
辻 恵子さん
- 08 【クローズアップ】
全日本空手道連盟ナショナルチーム
東 世葉さん
- 10 【チャンピオン対談】
石橋咲織さん 三村由紀さん
- 12 【World Karate Topic】
世界の女性委員たち
- 14 【JKF情報】
プレミアリーグ沖縄大会

staff

女性のための空手道情報誌
かぐや 2014 夏号
◆ ◆ ◆

〈発行〉
公益財団法人 全日本空手道連盟
〒135-8538
東京都江東区辰巳 1-1-20
日本空手道会館
TEL: 03-5534-1951
FAX: 03-5534-1952

〈編集スタッフ〉
喜島智香子 三村由紀 若井敦子 島田博江

〈スタッフアドバイザー〉
日下修次

〈編集制作〉
株式会社チャンプ
〒166-0003
東京都杉並区高円寺南 4-19-3
総和第二ビル 2階
TEL: 03-3315-5051
FAX: 03-3315-1831

contact

「かぐや」では、みなさまからのメールをお待ちしています！

〈必要事項〉
①お名前 ②年齢(任意) ③性別
④空手歴(流派、会派、経験、段位など)

〈みなさまからの声〉
・「かぐや」を読んでいかがでしたか。
・今後、どのような記事が読みたいですか。
・空手道に関して知りたいことがあればお知らせください。

〈メールアドレス〉
s-kusaka@extra.ocn.ne.jp

JOC 女性スポーツフォーラムに参加して

「かぐや」編集スタッフ・女性委員会委員
島田博江

3月17日、公益財団法人日本オリンピック委員会主催のJOC女性スポーツフォーラムに参加しました。今回は「女性の活動する場の拡大」がテーマでした。他の競技団体の方々と情報交換会を行なったところ、各連盟の現状や様々な取り組みを知ることができました。

JOCの荒木田裕子理事より、「第1回アフリカ・アジア女性スポーツフォーラム」(2013年、クウェート)で採択された「クウェートアクションプラン」について報告がありました。その中には、**2017年までにアフリカ・アジアすべての国と地域において、オリンピック委員会・競技団体における女性役員の割合 30%を目指す**など、画期的な11項目が盛り込まれています。

全日本空手道連盟は、昨年度より女性理事を5名任命するなど女性の活躍を支援している開かれた組織団体です。

どうぞ皆さん、これからも全空連の更なる発展のため、お力をお貸しください。そして共に頑張りましょう！



平成 25年度 JOC女性スポーツフォーラム (写真: アフロスポーツ)



取り組むべき課題やアイデアが、次々に浮かびました。

視点を変えると見えてくる

空手道の 多様な未来

女性委員会の「課題」とは？

会議では、女性委員会として取り組むべき「課題」を、自由な意見交換・情報交換を交えながら挙げていきました。その一部を紹介します。

●女性用にデザインされた審判服があったら嬉しい。スラックス、シャツがメンズのスタイルしか無いので、身体にフィットしない。

●山田委員の勤める東大阪大学敬愛高校では、女子中学生を集めて、「女子だけの合宿」を実施している。女性に特化した指導の機会があっても良いのではないかな。

●女性だけの大会や女子新種目を実施してはどうだろうか。たとえば徳島県では「乙姫杯」という女性だけの大会を実施している。

●女性審判講習会を開催してはどうか。指導者が女性であれば、空手道に興味はあるけれど入門をためらっている女性たちが「安心感」を持って参加でき、会員増加につながるのではないだろうか。

●思春期の生徒との接し方として、女性指導者がいるとよい。

●空手道のイメージアップに女性が一役買えるのではないだろうか？

●大会、練習会などで託児サービスがあれば、子を持つ選手・指導者・審判員・保護者・観客も楽なのではないだろうか。女性の参加率もアップするかもしれない。

●都道府県連盟や競技団体に女性委員との連絡係を配置してほしい。

●女性委員会の発足を周知徹底するためにも、全空連会員との交流の機会を設けたらどうだろうか？

まとめ

女性委員会はスタートしたばかりです。委員たちは「二歩」を踏み出したことに達成感を感じる一方、決意したことを実行に移し、全空連女性委員の要望に応えていかなければと、使命感を感じています。

空手道が普及するに従い、競技者指導者、審判員、役員、あるいは保護者に占める女性の数は年々増加しています。性別、年齢、地域などの違いによって不平等が生じることはあってはなりませんが、それぞれの属性・個性に応じた環境づくりは、より社会に開かれた全空連を目指すにあたり、組織運営の中核をなすものと思われまます。

「かぐや」も女性委員会と密接に連携をとり、全国の全空連女性委員の声に寄り添いながら、つねに向上し続ける情報誌でありたいと思っています。

全国の女性委員のみなさん、そして男性委員のみなさんも、誰もが空手道を楽しみ、それによって人生を充実させられる環境づくりに、これからもご協力をよろしくお願いいたします。



委員 迫 祐子

①八戸学院野辺地地高校教員・空手道部監督②4段③地区組手審判員④指導員⑦第9・10回世界大会組手優勝



委員 中山三枝

①鳥取県空手道連盟②7段③全国組手審判員・全国形審判員④上級コーチ⑤教士⑥2級資格審査員⑦第6・7・8回世界大会形優勝



委員 若井敦子

①西濃運輸空手道部監督②6段③都道府県組手審判員④上級コーチ⑦世界空手道連盟女性スポーツ委員会委員・岐阜県体育協会理事・健康運動指導士、第14・15・16・17回世界大会形優勝



委員 島田博江

①埼玉県空手道連盟②6段③全国組手審判員Aランク・全国形審判員④コーチ⑤錬士



委員 山田ゆかり

①東大阪大学敬愛高校教員・空手道部監督②6段③全国組手審判員・地区形審判員④上級コーチ⑤錬士⑥3級資格審査員⑦アスレティックトレーナー、第9・10・11・13回世界大会形優勝



書記長 三村由紀

①防衛大学校教官②6段③全国組手審判員・全国形審判員④上級コーチ⑤錬士⑥3級資格審査員⑦アスレティックトレーナー、第9・10・11・13回世界大会形優勝



副委員長 喜島智香子

①ファイザー株式会社勤務・東日本実業団空手道連盟副理事長②6段③全国組手審判員・地区形審判員④上級コーチ⑤錬士⑥3級資格審査員



委員長 大木るみ子

①大阪府空手道連盟②7段③全国組手審判員・全国形審判員④上級コーチ⑤教士⑥2級資格審査員⑦世界空手道連盟技術委員会委員

一歩ふみ出す勇気があれば、
新しい世界へ行ける。

— 2014ミス・ユニバース・ジャパン

辻 恵子さん（長崎国際大学）



「日本女性の芯の強さを世界でアピールしたい」と、2014ミス・ユニバース・ジャパンに選ばれた辻恵子さん（長崎国際大学3年生）。美と知性を競う分野で「世界」へチャレンジする辻さんも、幼いころから空手道を学んできた一人です。

ミス・ユニバースへの挑戦

小学3年生から沖縄市内の道場で空手道を習い始めた辻恵子さん。沖縄県立コザ高校空手道部時代は、インターハイに出場するなど好成績を収めました。組手競技が得意で、高校生ながら国民体育大会や全日本空手道選手権大会の沖縄県代表に選ばれたこともあります。

高校卒業後、長崎国際大学に進学し、栄養学を専攻しながら空手道部に在籍。1年生にして全九州学生チャ

ンピオンになりました。ところが、学業と部活動の両立に悩み、やがて競技生活を断念してしまっています。

「幼いころから続けてきた、大好きな空手道を諦めてしまい、深い喪失感が残りました」（辻）

そのとき、知人から勧められたのが「ミス・ユニバース」への挑戦でした。世界的なミス・コンテストで、都道府県の予選大会で選出された女性が全国大会に集結し、グランプリを決めます。その1名が、日本代表としてミス・ユニバース世界大会に出場できるのです。

選考内容はドレスや水着でのウォーキング、ダンス、スピーチ、質疑応答など多岐にわたり、全国大会前には、他県の代表者42名とともに、3回の短期合宿（ブレ・トレーニング）と2週間にわたる「ビューティー・キャンプ」で、厳しいレッスンを受けました。

実は、辻さんは長崎県大会の予選で一度落選しています。辞退者が出て、繰り上げ合格で全国大会に出場し、見事グランプリに輝いたのです。

空手道で培った「我慢強さ」で

他県の代表者たちと対面した時のこ



＜プロフィール＞
辻 恵子（つじ・けいこ）
沖縄県名護市出身。
沖縄県立コザ高校卒業、長崎国際大学3年生。公認初段。
2010～2012年 全日本空手道選手権大会出場
2012年 全九州学生空手道選手権大会 個人組手優勝
2014年 ミス・ユニバース・ジャパンに選ばれる

とを、辻さんはこう振り返ります。

「全国大会に集まった女性たちは、あまりにもハイレベルだったんです。外見の美しさはもちろん、内面からあふれる知性が目に見えるようで、圧倒されてしまいました。私はブレ・トレーニング1回目で自信を失くし、2回目でもっと失くし、3回目でもっと失くし……。それでも、自分と向き合ってみて、長崎県のみなさんの温かな応援もあり、『やるしかない！』と吹っ切れたんです」（辻）

ミス・ユニバースの世界に入った時も、飛び込んだ世界で圧倒された時も、辻さんは新しい一歩をふみ出してきました。長年の空手道経験も無関係ではなく、「空手道で培った精神力が、私を頑張らせてくれました」と言います。稽古を通して得た「我慢強さ」と、たくさん試合をこなすうちに身についた「本番での勝負強さ」がミス・ユニバースを目指す過程で勇気の根源になりました。

「練習がつらくても、頑張り続けていればいつか上手になれる。だから、私はいつも『楽しいな』と思いながら空手道を続けてきました。

結果が出ないかもしれないけれど、必ず報われると限らなくても、精一杯努力することで自分が磨かれていく。それが、空手道の魅力なのだと思います」（辻）

* * *

辻さんは今後、日本代表としてミス・ユニバース世界大会に出場します。「みなさんに挑戦する勇気を与えられる存在になりたいです。世界大会では、日本女性ならではの『芯の強さ』をアピールします」と意気込みを語ります。「かぐや」も、空手道経験を活かして世界に羽ばたく女性、辻さんを応援しています！



全国の精鋭の中から、ミス・ユニバース・ジャパンのグランプリに。中央が辻さん。（写真提供：ミス・ユニバース・ジャパン事務局）

自分で決めた道を行く

——全日本空手道連盟ナショナルチーム 女子組手選手
仙台育英高校教員・空手道部監督

東 世菜さん（長崎県空手道連盟）

仙台育英高校で教員をして2年目。東世菜さんは、ナショナルチームに所属する、日本のトップ選手です。出身は、本年国民体育大会が開催される長崎県。東京都内の大学に進学し、就職先は宮城県。人生の節目で自立心をもって進路を選択し、仕事と競技生活を両立させている東さん取材しました。

空手道との出会い

東世菜さんは長崎県佐世保市出身。極度の人見知りで、幼稚園の運動会でも母親にくっついて離れないような子どもでした。小学1年生から地域の空手教室に通い始め、5、6年生では全日本少年少女空手道選手権大会に出場。長崎日本大学高校を卒業後、空手道の世界チャンピオンを多数輩出している東京都の大正大学に進学しました。

地道に努力するタイプ

「大学空手道部の練習は、途中で脱落してしまうほどハードでした。周りの選手が強すぎて、自信を失くしそうになったものです」（東）

それでもコツコツ努力するタイプで、最初こそ精神的に打ちのめされても、地道に自主練習を続け、力をつけていきます。3年生のとき全日本空手道連盟ナショナルチームに女子組手重量級メンバーとして初合格し、翌年には全日本空手道選手権大会で第3位入賞。

昨年、社会人として臨んだ同大会では準優勝し自己最高の成績を収めました。東さんは大会を振り返り、こう語ります。「前年度は歯が立たなかった選手に対し、とてもリズムのよい組手がでさたんです。準決勝も決勝も、『ああ、私の1年間で成長できたんだな。すごいな』と、喜びを感じながら試合をしていました。マイペースな性格のおかげかもしれませんが」

人生の岐路 自分自身で決めた道

東さんは仙台育英高校（宮城県）に就職、夢だった教員になりました。しかし、就職先をめぐって、母親と「大喧嘩」があったのです。

就職して2年後には地元・長崎県で国民体育大会が開催される。それを目指していると、何かとサポートを受けやすい地元で就職先を見つけるほうが選手としては有利。両親も長崎国体までは全面的に支援すると申し出てくれました。でも……。

「断りました。私は学生時代、空手に専念するためにアルバイトもせず、仕送りを続けてもらい、きょうだい4人のなかで一番お金がかかる子でした。就職先で『特別扱い』されるのもいやで、ならば親元を離れて社会を見ようと、身寄りのない場所に行くことにしたのです」（東）

厳格な母は、「親としての（空手道の）応援はここで区切りをつける」と、それ以来、大会を観に来ることはなくなりました。ただ、それが母なりの筋の通し方であり、自分を応援する心は今も変わらないことを東さんは分かっています。就職直後に出場した初の国際大会「東アジア空手道選手権大会」で銀メダルを獲得した時、しぶしぶ実家に電話をすると、両親はすでに結果を知っていて、電話越しに母の涙声が聞こえました。

「家族の存在は私にとっては大きく、きょうだいで空手の大会に出て、帰りの車中で折り重なるようにして寝ていたことなど……ささやかなことも、大切な思い出になっています」（東）

社会人1年目の苦勞

退路を断つように宮城県へ就職したけれど、やはり1年目は苦勞したと東さんは言います。平日は午後7時半ごろまで空手道部を指導し、業務を終えるのが8時ごろ。夜間に自主練習をし、月2回は大正大学へ帰って対人稽古の感覚を鍛えました。が、「練習量が足りない」という不安ばかりが募っていました。

「でも、それも覚悟のうえで就職したんです。辛く感じるのはそれだけ空手が好きだということですし、環境のせいにしたくなって、工夫して時間を作るようにしました。上司や仲間にも恵まれ、公私ともに私を気づかってくれる人ばかりです。自分でやるしかない環境を選んだから、強くなれました」（東）

＊ ＊ ＊

長崎国体までは遠征のために月1回の特別休暇が許可されるなど、学校側の理解もあり、競技と仕事を両立させている東さん。人生の節目で選んだ道が、たとえ険しかったとしても、自分自身で決めた道だからこそ、たくましい自立心を持って切り拓いていけるんですね。

《プロフィール》

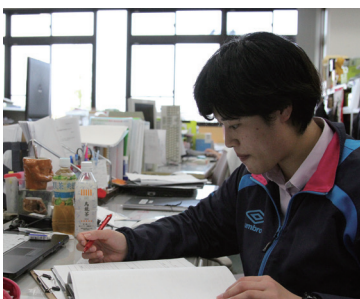
東 世菜（ひがし・せな）
長崎県佐世保市出身。
長崎日本大学高校、大正大学卒業。仙台育英高校社会科教員。公認2段。
2011年よりナショナルチームに所属し、2012年、全日本空手道選手権大会第3位。2013年、東アジア空手道選手権大会と全日本空手道選手権大会で準優勝。本年開催の地元国体「長崎がんばらんば国体」を目指し、練習に励む。



2013年、全日本選手権大会女子組手の部で準優勝。



仙台育英高校空手道部の教え子たちと。



学級日誌に目を通す東さん。教員2年目の今年度はクラス担任も務めている。

●●普段のトレーニング

三村 私との出会いは、咲織さんが小学3年生の時でしたよね。

石橋 そうです。道場の先生から「三村由紀選手という世界チャンピオンがいた」と聞いていたのですが、神奈川県強化練習に行ったらコーチの一人に三村先生ご本人がいて、お母さんと一緒にすごくびっくりしたんです。

三村先生からは腰の動きや足の運び方など、身体の細かい使い方を教えていただきました。最初は分かりませんでした。練習している間に「こういうことなんだ!」と思うようになりました。

三村 普段はどれくらい練習しているのですか？

石橋 1週間に3〜4回、1回約3時間、準備体操や休憩を除くと2時間くらいです。

三村 道場の練習以外で取り入れているトレーニングはありますか？

石橋 柔軟をやるようにしています。お風呂上がりとか、テレビを見ているときにもやっています。股関節をもつと柔らかくするためです。ジュニアナショナルチームの合宿前は走りこみをしています。下半身の強さを出したいと思っています。

世界チャンピオン対談

「今できる最高の形をしたい」

石橋咲織さんと三村由紀さんは、6年前、神奈川県空手道連盟の強化選手とコーチという形で出会いました。お互いに松濤館流で、石橋さんは昨年、ジュニア世代の世界大会で優勝。三村さんは過去4回、形で世界一になった経験があります。「世界チャンピオン」同士の世代をこえた対談が実現しました。



2013年 第8回世界ジュニア&カデット空手道選手権大会
カデット女子個人形 世界チャンピオン
石橋 咲織さん
神奈川県平塚市立大野中学校 3年



1988、1990、1992、1996年 世界空手道選手権大会
女子個人形 世界チャンピオン
三村 由紀さん
防衛大学校教官・かぐや編集スタッフ



2013年11月、スペインで行なわれた世界ジュニア&カデット空手道選手権大会で優勝した石橋選手。決勝戦の形「雲手」と、表彰式の様子。



《プロフィール》
石橋咲織（いしばし・さおり）
神奈川県出身。
平塚市立大野中学校3年生。
全空連ジュニアナショナルチームメンバー。国内外の競技大会で多数入賞している。2013年の世界ジュニア&カデット大会では、カデット（14〜15歳）女子形の部で優勝、世界チャンピオンに。

三村由紀（みむら・ゆき）
長野県出身。1988〜1996年、女子形の部で4度の世界大会優勝を果たす。現在は防衛大学校教官。神奈川県空手道連盟強化コーチとして石橋さんと出会う。

ます。形があつという間に終わってしまう感じです。

三村 昨年は世界大会にも出場しましたね。国内の試合と比べてどうでしたか？

石橋 会場の雰囲気は日本と違って、応援の声が大きくて圧倒されました。あと、外国の選手は、とても自信を持ってやっているというか、「私を見て!」というアピールがすごかったです。

三村 確かに国際大会は独特の雰囲気があるんですね。では、今年の全国中学生選手権大会に向けて、抱負を教えてください。

石橋 1年生、2年生（準優勝）のときは自分では頑張ったつもりだったけれど、周りの選手に比べたら努力が足りなかったと後悔しています。今年は早めに準備して、形の完成度をもっと高めて、自信を持って臨みたいと思います。

三村 今後、どんな選手になりたいのですか？

石橋 道着を叩いて音を出したり、不自然な息吹を出したりせず、ありのままの形をやって「すごい!」と言われるような選手になりたいです。

●●自分をコントロールするには？

三村 ところで、咲織さんから私に聞いてみたいことはありますか？

石橋 昨年の世界大会もそうだった

のですが、本番で自分の心をコントロールすることが難しく、ベストな形ができなかったときがありました。どんな場所でもどんな時でも自分をコントロールして「自分の形」を演武するにはどうすればいいですか？

三村 なぜコントロールできなかったのか、分かりますか？

石橋 世界大会が初めてということもありますし、周りにいた外国人の選手が、変わったやり方で動いたり、気になることがたくさんあったような気がします……。

三村 自分で考え方や見方を変えたりすることで対応できることはコントロールして、対応できないことについてはあきらめたり受け入れたりすることで、自分を保つと良いですよ。何が起これども動じないように、いろいろなことを想像して練習しておくことも必要です。

中学生のときに国際大会を経験できるのは、本当に貴重な体験だと思います。

私はコーチの一人として、咲織さんには空手を一層楽しんで学んでほしいと思っています。そして、空手以外の面でも、咲織さんらしい人生を歩んでほしいと思っています。

石橋 今日ありがとうございます。

〈解説〉 世界空手連盟（World Karate Federation = WKF）の下には大陸別の空手道連盟があり、アジア、アフリカ、パンアメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの5つに分けられる。アジア空手道連盟（Asian Karatedo Federation = AKF）はさらに5ブロックに分けられ、そのうちの 하나가東アジア空手道連盟（East Asian Karatedo Federation = EAKF）で、日本を始め8つの国と地域が所属している。



女性セミナー参加者。日本 16、マカオ 6、インドネシア 1、計 23 名の女性が参加。前列中央はセミナー誘致に尽力したWKF 橋本岩樹理事（日本）。



2013 年女性セミナーにて、若井委員による形講習（左）と、パネルディスカッション。



アジア各国でも、さまざまな国の女性たちが競技者・審判員・役員として空手道に携わっている。

全空連理事、女性委員、そしてWKF 女性スポーツ委員会に任命され、どのように感じていますか？

Interview 若井 敦子 委員（日本）

女性セミナー誘致に尽力したWKF 橋本岩樹理事（日本）。アジア各国でも、さまざまな国の女性たちが競技者・審判員・役員として空手道に携わっている。

女性にステップアップを、家族のみならず応援して欲しいと願っています。

日本の女性空手家たちに望むことは何ですか？

——東アジアの各国には、同じように「女性には家庭に入らなくてはいけない」という通念がありますよね。

ですが、時代の変化とともに、女性たちはビジネスの世界でも家庭でもどちらでも活躍するようになっていきます。近年、「妻」や「母」の「役割」は変わってきました。したがって、スポーツや他のコミュニティに入ること、女性にも、その家族にとっても良い面を持っています。

ネジメントチームに加わるのは難しいと考える人もいます。

一方で、空手家は礼儀正しく倫理的で、尊敬の心を持っているもので、私はEAKF審判委員長になってから不公平や差別を感じたことはありません。

私がアジアの女性空手家にとって良い前例になり、女性たちがアクションを起こし、それが認知されたいいなど思っています。



World Karate Topic

世界の女性委員たち



2013 年 8 月 10 ～ 11 日、東京で開催された WKF 女性セミナー。左から全空連の大木るみ子理事、WKF 女性スポーツ委員会のディアス委員長、チャン委員、若井委員（全空連理事）。

Interview ヤスミン・チャン委員（マカオ）

2013 年には東アジア空手道連盟（EAKF）審判委員長に就任し、東アジア地域の審判員をまとめる立場としても活躍されていますね。

（審判委員長就任は）本当に嬉しく、名誉なことでした。アジアの審判員は、アジア空手道連盟（AKF）審判委員長パトリック・リム氏（マレーシア）のもと、高いレベルを保っていましたので、東アジア地域についてもとくに心配はありませんでした。

女性審判委員長として、印象に残っている出来事があれば、教えてください。

——AKF の審判員審査会に携わった最初の年、2010 年のことです。一部には私を見下したような態度を取る



ヤスミン・チャン (Yasmin Chan マカオ)

41 歳。12 歳から母の勧めで空手道始める。剛柔流 5 段、アジアおよび世界空手道連盟において審判員として最高の資格「組手レフリー A、形ジャッジ A」を持つ。EAKF 審判委員会委員長。WKF 女性スポーツ委員会委員。マカオ大学卒業（経営学）、AIG 生命保険香港のマカオ支店マネージャー。日常業務、マーケティング、経営戦略の責任者である。

世界空手連盟（WKF）の中にも女性スポーツ委員会があり、2013 年 8 月には、アジアの女性空手家を対象としたセミナーを日本で開催しました。「かぐや」では、リーダーとなって国際的に活躍する女性たち——WKF 女性スポーツ委員会のヤスミン・チャン委員（マカオ）と、若井敦子委員（日本・全空連理事）にお話を聞きました。

審判員もいました。私が新人だったせいかもしれないし、私が女性だったからかもしれません。

私自身のことも、私が審判員としてどれくらいの能力を持っているのかも知られていなかったたので、彼らはそのような態度を取ったのだでしょう。

気分の良いことはありませんでしたが、「いつか審判員の世界でも、『女性もリーダーとしての知識と能力を持てる』と分かってもらえるはずだ」と考えていました。

「女性と空手道」について、どのように考えていますか？

——空手道の世界ではいまだ男性優位な部分があり、女性が審判委員会のマ



若井 敦子 (わかい・あつこ 日本)

42 歳。岐阜県出身。WKF 世界大会 4 連覇（ギネスブック認定）、ワールドゲームズ 3 連覇、アジア大会 4 連覇、全日本大会 8 連覇など、形競技で数々の優勝経験を持つ。現在、西濃運輸空手道部監督。WKF 女性スポーツ委員会委員、全日本空手道連盟理事・女性委員会委員。公認 6 段。

2013 年、WKF 女性スポーツ委員会主催のセミナーはいかがでしたか？

——もっとも感じたことは、世界中の女性たちの空手道に対する情熱でした。カルメラ・ディアス委員長（ベネズエラ）の行動力、リーダーシップには心から尊敬の念を抱きました。

WKF 女性スポーツ委員会では世界 5 大陸で女性向けセミナーを開催し、啓発活動を展開しているのですが、一人ひとりの委員が「女性競技者、審判員を増やしたい」「男女ともにフェアな環境を整えたい」など、高い志を持っていることに感動しました。

日本の代表として委員に任命されましたが、今後の抱負をお聞かせください。

——ヤスミン・チャン委員によると、アジアでは男性に比べて女性の空手道への参加率がまだ低いそうです。私もアジアに生きる一人として、日

女性委員会の活動を通して、日本でも世界でも、女性がこれまで以上に空手道を楽しみ、能力を発揮する場を広げ、老若男女あらゆる人が空手道を通して人生を豊かに築いていきますよう、全力で取り組みます。

みなさん、応援よろしく願っています。そして、共に頑張りましょう！

空手発祥の地・沖縄で世界的オープン大会開催！

今年8月、日本で世界規模の空手道オープン大会である「KARATE1 プレミアリーグ」が開催されることになりました。国内はもちろん、世界中の一流選手が開催地・沖縄に集います。

世界空手連盟（WKF）が主催する世界規模の空手道オープン大会「プレミアリーグ」とは、プレミアリーグとは、2011年からスタートした、空手道の国際オープン大会です。定められた年齢条件を満たし、各国の空手道連盟（日本の場合、全空連）が認めた選手であれば参加が可能です。WKFの公式大会であり、世界中から役員・審判員が集まり、参加人数・選手のレベル・観客動員数などあらゆる面で世界規模の競技大会です。

日本の女性選手も活躍中！

現在、数々の国際大会で輝かしい成績を残している日本選手勢ですが、プレミアリーグにおいても同様に高い競技力を示しています。

2012年には宇佐美里香さんが、女子個人形でグランドチャンピオンに輝きました。同年、宇佐美さんはWKF世界チャンピオンになっています。

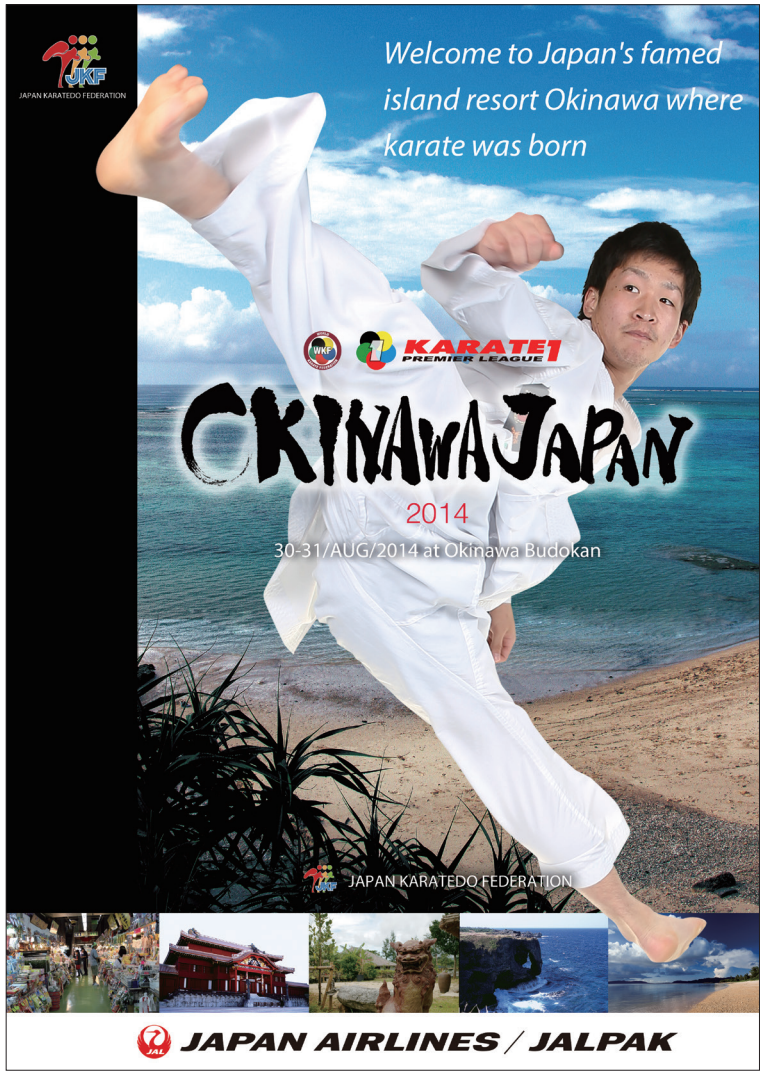
2014年6月現在、女子個人形で岩本衣美里選手が6位、女子個人組手55kg級で小林実希選手が5位、+68kg級で植草歩選手が7位にランクインしています。

空手発祥の地、沖縄で初開催！

このたび、プレミアリーグが初めて日本で開催されることになりました。それも、空手道発祥の地・沖縄が舞台となります。これはプレミアリーグ創始当時から待ち望まれていたことで、世界からの注目度も高く、男子個人組手の世界チャンピオン、アガイエフ選手（アゼルバイジャン）など世界各国から多数の招待選手が参加する予定です。

日本からは、全空連ナショナルチーム所属選手が出場します。

世界トップクラスの技、国際大会独特の雰囲気を観戦できる貴重な機会です。競技日程やチケットの購入方法は、左ページの通り。空手の生まれた土地で、世界の空手をぜひご覧ください。



KARATE 1 プレミアリーグ 沖縄大会

〈日 時〉2014年8月30日（土）～31日（日）
〈会 場〉沖縄県立武道館（沖縄県那覇市奥武山町52 奥武山公園内）
〈交 通〉沖縄都市モノレール線（ゆいレール）壺川駅から徒歩約7分
那覇空港から車（一般道）で約5分
那覇港から車（一般道）で約3分
沖縄自動車道那覇ICから車（一般道）で約25分
路線バス軍機橋前バス停から徒歩で約5分

〈大会日程〉
8月30日（土） 予選～準決勝、敗者復活戦

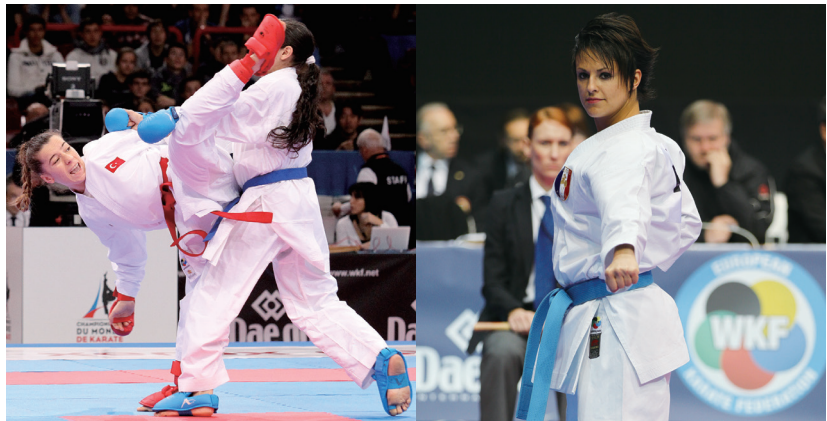
8:00～	計量	沖縄県立武道館
9:00～	形試合 個人男女	
12:00～13:00	形試合 団体男女	
13:00～21:00	組手試合 女子 -50kg,-55kg,-61kg 男子 -60kg,-67kg,-75kg	

8月31日（日） 予選～決勝、敗者復活戦

8:00～	計量	沖縄県立武道館
9:00～14:00	組手試合 女子 -68kg,+68kg 男子 -84kg,+84kg	
14:00～15:00	決勝（全種目）	

〈観戦チケット〉
大学生以上 2,000円／日 高校生以下 500円／日

※全国のファミリーマートにて購入できます。
「イープラス・サービス」をご利用ください。



編集後記

今回の「かぐや」をお読みになって気づいた方もいらっしゃるかもしれませんが、「かぐや」の編集メンバー全員、全空連に発足した女性委員会の委員となりました。今後はみなさんに情報をお伝えするだけでなく、さまざまな活動にも取り組む予定です。日頃、空手道に関わっていらっしゃる女性の方、みなさん！ご意見があればお寄せください。写真は祝賀パーティーでアナウンスをしたときのものです。（CK）



宇宙飛行士・山崎直子さんの講話を直接聞けるチャンスがありました。が、しかし…二女の保育園から発熱の連絡。講話は断念し、帰宅しました。子育て中にはよくある話です。講話は、私が望めば必ずチャンスが来ると信じています。光陰矢の如し…時間は飛ぶように過ぎていきます。毎日が真剣勝負、娘たちと向かい合って生きることが、今の私にできること。（YM）



西濃運輸空手道部は、今年度新しく部員が2人加わり、更に賑やかになりました！思い起こせば、監督に就任した平成19年には選手はゼロ！空手道部員は監督1名のみ？！という、有り得ないクラブでしたが（涙）今では選手が7名！！集合写真を撮る時、毎回感激してしまいます。感謝の気持ちを忘れずに、このクラブを大切に育んでいきます！（AW）



昨年度から全日本空手道連盟でも女性5名が理事となりました。とても画期的な事ですし、何より信頼関係のある組織団体だと思います。大木、中山、山田、三村、若井先生の益々のご発展をお祈りしています。また私も今年度より女性委員会委員となりました。空手道を続ける環境が、女性にとってさらに良くなるよう頑張っていきます。（HS）





新しい翼で、世界の空へ。



明日の空へ、日本の翼